

第1回地域未来創生スクール 実施報告

日程： 令和8年6月3日(水)、令和8年6月4日(木)

【1日目:6月3日(水)】

台風の影響で悪天候の中ではありましたが、
「第1回地域未来創生スクール」の開講式が予定通り行われました。

末宗理事長の主催者挨拶後、受講生一人ひとりに自己紹介を行っていただきました。
それぞれの自治体での取り組みや趣味、スクールへの意気込み等を語っていただき、
会場は終始和やかな雰囲気になれ、活気あるスタートとなりました。



開講式後、小田切先生(明治大学農学部教授)、野澤先生(明治大学政治経済学部教授)、大江町長(島根県海士町)にご講義いただきました。講師の皆さまのお話に対して、自分の自治体にどう活かせるか当事者意識を持ちながら熱心に聴講するとともに積極的に質問する受講生の姿が印象的でした。



小田切先生 講義の様子



大江町長 講義の様子

1日目の夜には、交流会が開催されました。受講生同士のみならず講師の皆さまとも活発な交流が行われ、人的繋がりや学びを深める貴重な機会となりました。



【2日目:6月4日(木)】

2日目は、末宗理事長(ふるさと財団)、若菜様(NPO 法人いわて地域づくり支援センター常務理事)、金丸様(食環境ジャーナリスト・食総合プロデューサー)にご講義いただきました。

1日目同様、メモを取りながら熱心に耳を傾ける受講生の姿が印象的でした。

実践型講義の後に、スクールの特徴的講義であるプロセスデザイン研修がスタートしました。



有江様と野澤先生のプロセスデザイン研修の様子

今回は、「空き家」をテーマに有江様(NPO 法人空き家コンシェルジュ代表)にご講義いただきました。熊本県玉名市の事例を参考に、空き家についての概要、問題点、課題解決の流れなどをご説明いただいた後、討論者の野澤先生(明治大学政治経済学部教授)がプロセスを深掘りし、理解を深めていきました。「空き家」テーマを選択された受講生の皆さまには、討論者からの専門的な質問に答えていただき、それぞれの自治体ごとの特色、問題点等を全員で共有する有意義な時間となりました。